鷹巣出張所ニュース

第122号 平成27年7月7日発行能代河川国道事務所 鷹巣出張所北秋田市綴子字柳中9-1 本0186-62-1226



小学校児童が自作いかだで川下り!



7月5日(日)北秋田市立鷹巣東小学校の児童4~6年生が、 総合学習の一環として自分たちでつくったいかだで川下りをおこないました。

昨年は雷雨のため実施できませんでしたが今年は快晴となり、 児童たちも待ち望んでいたようで、各班ごとにいかだにのりこみ、 向黒沢から摩当川合流点手前までの約2kmの川下りをたのしん でいました。途中、栄橋には学校の先生や家族の方が見守ってお り、お互い声をかけあったり、手を振ったりしていました。

出張所職員もボートにて巡視を兼ねた安全支援を実施しました。



↑学校での出発式



↑力作のいかだ



↑ライフジャケット装着



↑川下り状況1



↑川下り状況2



↑栄橋でエール交換

同校では「ふるさと米代川の出会い」と題し、米代川を 使った学習を実施しており川に親しみ川を大切にする気持ち を育てています。

また、同校5年生は6月30日に川下りゴール地点にて「水生生物調査」を行いました。

その様子は出張所ニュース第121号にて紹介しています。





